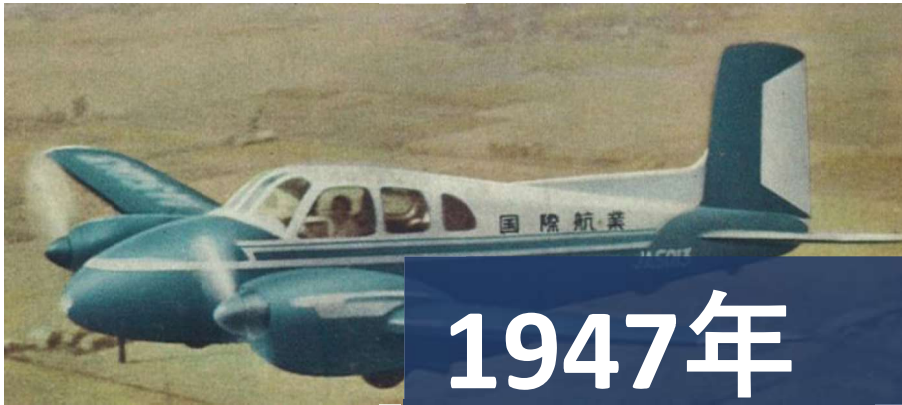


国際航業と 生物多様性関連サービス のご紹介



国際航業の歴史（航空測量業/建設コンサルタント業）



1947年

航空写真測量の
パイオニアとしてスタート



1962年

総合建設コンサルタント
事業の拡大



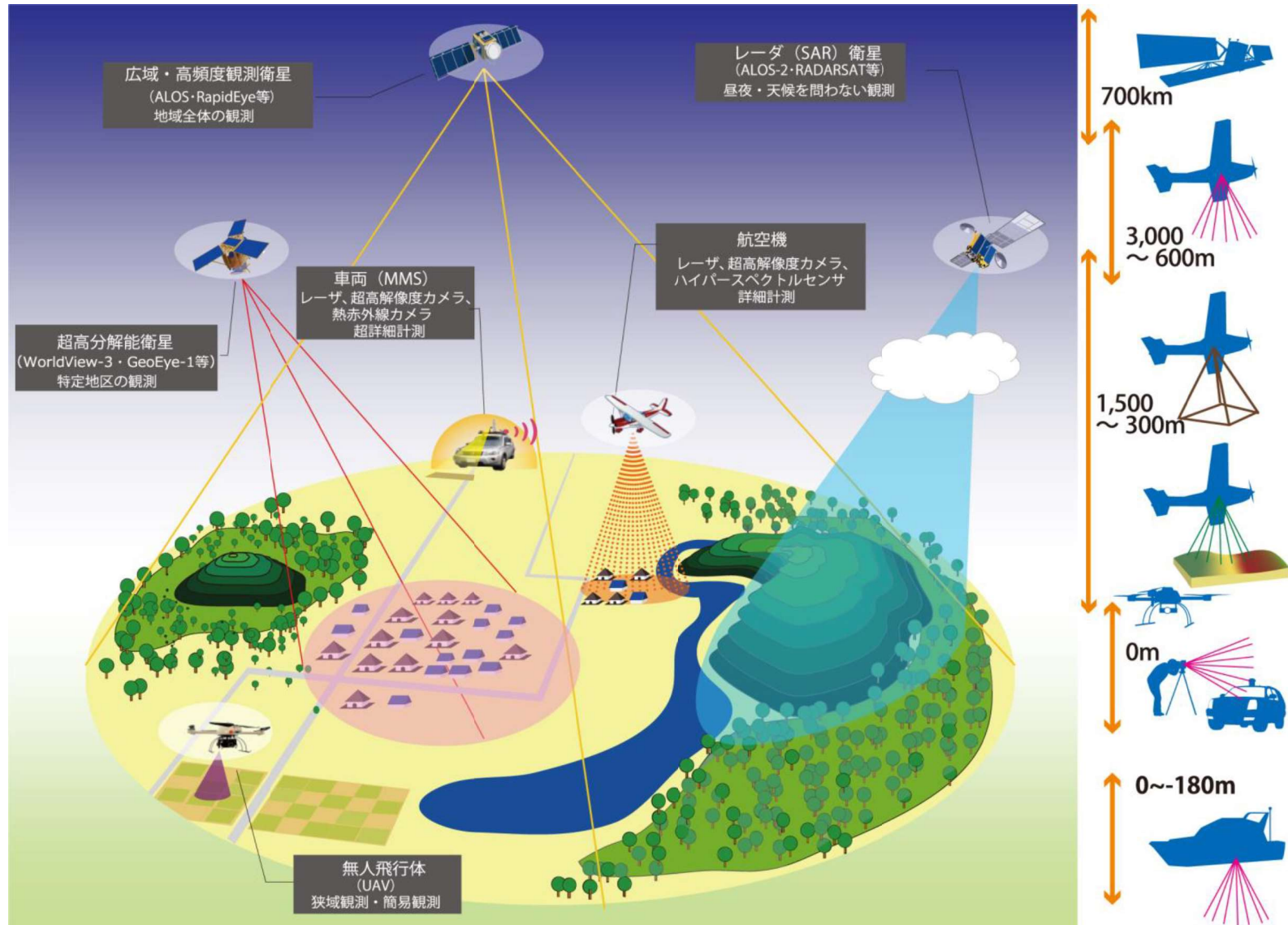
戦後、日本の国土復興のための
“地図”をつくる



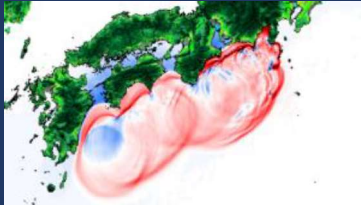
高度経済成長期の
“インフラ整備”で
高速道路、新幹線、空港、港湾、
道路、水道、都市計画に参画

国際航業のビジネスフィールド

「宇宙」から「海底」まであらゆる地理空間領域がビジネスフィールド

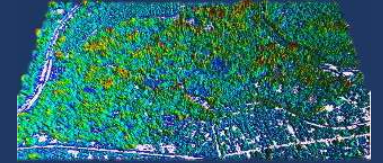


国際航業の強み (地理空間情報技術を用いた地球環境問題・社会課題の解決)



防災・減災

- ・ハザードマップ作成
- ・津波浸水影響予測
- ・河川防災管理
- ・総合防災情報システム
- ・斜面の変位観測



環境・エネルギー

- ・環境アセスメント
- ・森林環境資源の保全
- ・水環境解析
- ・再生可能エネルギーの開発コンサルティング



行政マネジメント

- ・都市計画
- ・台帳整備
- ・地域医療情報システム
- ・廃棄物処理計画

地域新電力 (自治体との共創)

- ・電気の地産地消
- ・ソーラーシェアリング
- ・再エネを活用した農作物ブランディング



インフラ管理

- ・路面性状調査
- ・道路維持管理
- ・港湾、海岸情報管理
- ・社会インフラ管理点検

生物多様性関連サービス

- 空間情報技術に強みを持つ弊社が、生物多様性対応の方向性・ロードマップ策定からTNFD・LEAPアプローチによる分析、開示まで一気通貫でご支援

- 生物多様性対応の方向性やロードマップ策定
- 事業拠点等の情報整理
- 自然関連リスクの回避・軽減策の検討 等

生物多様性戦略アドバイザー

TNFD v1.0 LEAPアプローチ

ご提供サービス

Scoping :
優先事業や
コモディティ選定

Locate :
自然との接点
の発見

Evaluate :
依存関係と影響
の診断

Assess :
重要なリスクと
機会の評価

Prepare :
対応し、報告する
ための準備

シナリオ分析

レビュー・繰り返し

生物多様性関連サービス

- 衛星を用いたリモート・センシングやGIS（地理情報システム）といった弊社がもつコア技術を応用し、TNFDフレームワークに沿った生物多様性への対応及び開示支援サービスをご提供

1 生物多様性戦略アドバイザー（Scoping）

- 生物多様性戦略は、できる範囲で段階的に進めていくこと、が重要
（できることから開示を進め、徐々にブラッシュアップ）
⇒取り組みの全体像を見据えつつ、いつまでに何をどのように開示していくのか、といった**ロードマップ策定**もご支援
- 業種業態によって、自然資本への依存と影響は異なるため、評価範囲を決定するこのScopingのステップは非常に重要
⇒環境、経営の両面から、ディスカッションを通じて、**優先すべき事業やコモディティ、拠点を選定**をご支援

整理 ポイント

- ・どこから始めて、いつまでに何をどのように開示していくのか？
- ・どの事業、どのコモディティ、どの地域（エリア）を分析対象とするのか？
- ・バリューチェーンの上流・下流を含む範囲とするのか？

生物多様性関連サービス

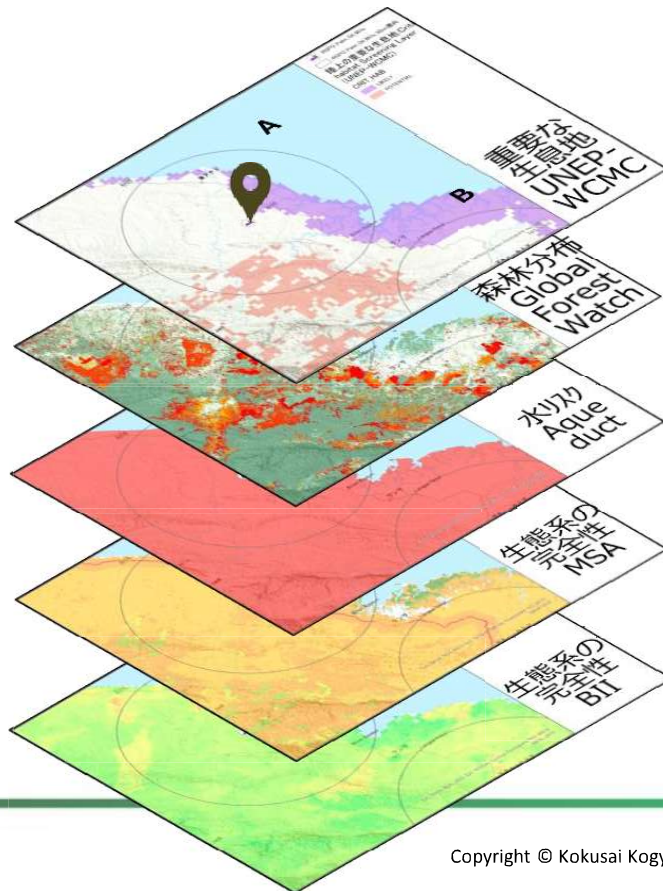
- 衛星を用いたリモート・センシングやGIS（地理情報システム）といった弊社が持つコア技術を応用し、TNFDフレームワークに沿った生物多様性への対応及び開示支援サービスをご提供

2

自然との接点（L）、依存とインパクト（E）分析支援

■数多くあるTNFDの推奨ツールを活用

⇒推奨ツールを組み合わせ、①でScopingした地域(エリア)毎の評価分析をご支援



| 拠点 | 指標・データ（例） | | | | | 優先度 (重要な拠点やリスク等) |
|----|---------------------|-----------------------------|----------------------|--------------------|--|---------------------|
| | L3 | | | L4 | | |
| | 重要な生息地 UNEP-WCMC | 森林分布 Global Forest Watch | 水リスク Aque Duct v4 | 生態系の完全性 MSA BII | | |
| A | | | | | | 〇〇〇・・・ |
| B | | | | | | 重要度 大 |
| C | | | | | | 〇〇〇・・・ |
| D | | | | | | 〇〇〇・・・ |
| ・ | | | | | | ・・・ |
| ・ | | | | | | ・・・ |

生物多様性関連サービス

- その他のサービス事例：森林減少モニタリング



- 多時期の光学衛星およびSAR衛星を使用し、時系列解析を用いて森林減少を検出
- 無償衛星だけでなく有償の衛星を使用することで、検出可能な森林減少のサイズや観測間隔は調整可能

生物多様性関連サービス

- その他のサービス事例：拠点における生物多様性の測定

調査

- ✓ 拠点やその周辺にどのような生物が生育・生息しているか（絶滅危惧種や外来種を含む）
- ✓ 事業活動によって影響を与えていないか



対応

- ✓ 結果を踏まえ、保全活動、影響の低減、環境教育等を検討・実施

公表

- ✓ 結果や対応を公表（アピール）、TNFDへの反映

- ・ 対象拠点の事業と地域環境との関係を踏まえ、測定、管理に適した項目を設定
- ・ 設定した項目の調査やモニタリングの実施をご支援
- ・ そのほか、ビオトープ設置や、従業員への啓蒙・啓発をご支援
⇒ビオトープ等は自然共生サイト（OECM）登録へのご支援も



情報をつなげる力で、
人・社会・地球の未来をデザインする

